

シラバス参照

| | | | |
|---------|----------------------|------|-------|
| 講義名 | 韓国語通訳トレーニング(b) | | |
| (副題) | | | |
| 講義開講時期 | 春学期 | 講義区分 | 演習 |
| 基準単位数 | 1 | 時間 | 30.00 |
| 代表曜日 | 火曜日 | 代表時限 | 1時限 |
| 実務経験の有無 | 無 | | |
| 実務経験の内容 | | | |
| 対象 | 商学科・国際コミュニケーション学科2年次 | | |
| 備考 | 選択 | | |

| | | |
|------|--------|----|
| 担当教員 | | |
| 職種 | 氏名 | 所属 |
| 講師 | ◎ 金 叡慶 | 特任 |

| | |
|---------------|---|
| ★学習到達目標 | 細かいニュアンスの違いと、日本語との対照言語学的な観点からの面白さも満喫しながら、「聞く」「話す」「読む」「書く」4技能の総合的に向上させます。 |
| ★授業概要 | 今まで学習した基礎をもとに、さらなる向上を目指し、「聞く」「話す」「読む」「書く」4技能が身に付くよう学習していきます。歌やドラマを通して韓国語を学ぶ段階より、少し上級のレベルを目指し、様々な分野のニュースを聞きながら関連語彙や表現はもちろん、聞いた内容の全体を把握できる技能が身に付くような内容にします。 |
| ★学修成果・DPとの関連性 | 産業界に活かし得る実務能力国際的視座から活躍しようとする意欲/多様性を踏まえたコミュニケーション力/他者を慮る精神・不偏不羈の心 |

| ★授業計画表 | | | | |
|--------|-----------------------------|---|---|---|
| 回 | 項目 | 内容 | 予習 | 復習 |
| 第1回 | 現在進行を表す表現 | 現在進行を表す「～しています」を表す表現について学びます。日本語の「～しても」に当る韓国語の表現について学びます。 ハンドアウトにある練習問題を発表します。 | シラバスを確認します。 自分の韓国語のレベルを確認します。 | 現在進行を表す表現「-고 있어요」を覚え ます。 日本語の「～しても」 に当る韓国語の表現 「-아/어도」を覚え ます。 新しい単語を覚え ます。 |
| 第2回 | 韓国語の伝聞・引用表現 | 伝聞・引用文表現について学びます。用言を用いて伝聞・引用文の形に変える練習をして、発表します。 | 事前に配布されたハンドアウトを何度も読み、韓国語の「伝聞・引用文表現」について確認します。 新しい単語の意味を確認します。 | 韓国語の引用文の作り方を覚え ます。 ハンドアウトの読み物 を読み、和訳 します。 |
| 第3回 | 韓国の文化に関する読み物「コーヒー共和国」 | 韓国語で書かれた「コーヒー共和国」の韓国について読み、和訳します。 | 事前に配布された「コーヒー共和国」というタイトルの読み物を何度も読みます。 新しい単語の意味を確認します。 | ハンドアウトの読み物を何度も読み ます。 和訳したもの と見比べ ながら、日韓の表現の 差を確認 します。 |
| 第4回 | 韓国語の義務表現 | 義務表現「～しなければならない」に当る表現を学びます。 義務表現の中から「-아/어야」だけを用いた韓国語の表現について学びます。 | 事前に配布されたハンドアウトを何度も読み、韓国語の義務表現について確認します。 新しい単語の意味を調べておきます。 | 義務表現「-아/어야 해 요」について確認 します。 「-아/어야」だけを用 いた韓国語の表現の特 徴を覚え ます。 新しい単語を覚え まし よう。 |
| 第5回 | 韓国の文化に関する読み物「BTS効果とK-pop留学」 | 韓国の文化に関する読み物「BTS効果とK-pop留学」を読み、和訳します。 | 事前に配布された「BTS効果とK-pop留学」というタイトルの読み物を何度も読みます。 韓国のアイドル文化について調べます。 | ハンドアウトの読み物を声を出して何度も読 みます。 和訳したもの と見比べ ながら、日韓の表現の 差を覚え ます。 |
| 第6回 | 韓国語の理由表現 | 理由表現について学びます。 「-아/어서」「-(으)니까」「-기 때문에」 | 事前に配布されたハンドアウトを何度も読み、韓国語の理由表現について確認します。 新しい単語の意味を覚え ます。 | 理由表現「-아/어서」 「-(으)니까」「-기 때 문에」の使い方 を覚え ます。 |

| | | | | |
|------|------------------------------|---|---|--|
| 第7回 | 韓国の社会に関する読み物「小学生から化粧？」 | 韓国の社会に関する読み物「小学生から化粧？」を読み、和訳します。 | 事前に配布された「小学生から化粧？」というタイトルの読み物を何度も読みます。自分の小学生時代はどうだったのか、今の小学生たちはどうなのか考えてみます。 | ハンドアウトの読み物で使われている韓国語の表現と単語を覚えさせます。ハンドアウトの読み物を声を出して何度も読みます。 |
| 第8回 | ㄹ語幹の用言 | ㄹ語幹の活用について確認します。 | 事前に配布されたハンドアウトを何度も読み、ㄹ語幹について確認します。新しい単語の意味を確認しておきます。 | ㄹ語幹の活用を整理します。ハンドアウトの練習問題を何度も確認してしっかり身に付けます。 |
| 第9回 | 韓国の社会に関する読み物「1歳の誕生日は家族水入らずで」 | 韓国の社会に関する読み物「1歳の誕生日は家族水入らずで」を読み、和訳します。 | 事前に配布された「1歳の誕生日は家族水入らずで」というタイトルの読み物を何度も読みます。日本と韓国の子供のための行事について調べます。 | 日韓での子供のための行事の差について整理します。ハンドアウトの読み物を声を出して何度も読み、新しい単語と表現を覚えさせます。 |
| 第10回 | 形容詞の連体形 | 形容詞の連体形「-(으)ㄴ/-(으)ㄹ」について学び、読み物に必要な単語を確認します。 | 事前に配布されたハンドアウトを何度も読み、形容詞の連体形「-(으)ㄴ/-(으)ㄹ」について確認します。 | 形容詞の連体形「-(으)ㄴ/-(으)ㄹ」について整理します。特に形容詞の連体形「-(으)ㄹ」の意味についてしっかり覚えさせます。 |
| 第11回 | 韓国の教育に関する読み物「大卒者就職率が66%」 | 韓国の教育事情に関する読み物「大卒者就職率が66%」を読み、和訳します。 | 事前に配布された「大卒者就職率が66%」というタイトルの読み物を何度も読みます。日本の大学進学に関しての社会情勢などを調べます。 | 大学進学に対する日韓の差を確認します。ハンドアウトの読み物を声を出して何度も読み、新しい単語と表現を覚えさせます。 |
| 第12回 | 日本語で「～して」と訳される韓国語の表現 | 日本語で訳した時に「～して」と訳される韓国語の表現(「-고」/「-아/어서」)について確認し、それぞれの違いについて学びます。 | 事前に配布されたハンドアウトを何度も読み、～して」と訳される韓国語の表現(「-고」/「-아/어서」)について確認します。 | 韓国語の「-고」と「-아/어서」の違いについて整理し、しっかり覚えさせます。新しい単語を覚えさせます。 |
| 第13回 | 韓国のスポーツに関する読み物「洪野が笑った」 | スポーツに関する読み物「洪野が笑った」を読み、和訳します。 | 事前に配布された「洪野が笑った」というタイトルの読み物を何度も読みます。日本と韓国の部活活動の違いについて調べます。 | 日本と韓国の部活活動の違いについて確認します。ハンドアウトの読み物を声を出して何度も読み、新しい単語と表現を覚えさせます。 |
| 第14回 | 韓国の社会に関する読み物「兵役義務」 | 韓国の社会に関する読み物「兵役義務」を読み、和訳します。 | 事前に配布された「兵役義務」というタイトルの読み物を何度も読みます。韓国の兵役義務について調べます。 | 日韓の兵役義務の差について確認します。ハンドアウトの読み物を声を出して何度も読みます。 |
| 第15回 | 韓国の経済に関する読み物「アパートで老後対策」 | 韓国の経済に関する読み物「アパートで老後対策」を読み、和訳します。 | 事前に配布された「アパートで老後対策」というタイトルの読み物を何度も読みます。新しい単語を調べて意味を確認します。 | ハンドアウトの読み物を声を出して何度も読みます。新しい単語を覚えさせます。 |

| | |
|----------------------|--|
| ★授業形式・アクティブラーニング比率 | 講義60%、アクティブラーニング40% |
| ★評価方法・評価基準・フィードバックなど | 平常点（受講態度、授業参加度、課題）40%、定期試験60% 課題は確認した後、授業中に返却し、フィードバックをします。 フィードバックは必要に応じてwebクラスにて内容をアップします。 |
| ★テキスト | 授業中に配布します。 |
| ★参考文献 | 今井久美雅・金妍廷・李知宣『3場面で広がる 日常韓国語会話ネイティブの公式』（株）語研 河村光雅・李秀旻『しっかり身につく中級韓国語 トレーニングブック』（ベレ出版) |
| オフィスアワー(授業相談) | 月曜日の午後15時に金研究室(A4)で相談できます。 ただ事前にアポイントメントを取ってください。 |
| ★学生へのメッセージ | 配布する資料に目を通して授業に参加するようにして下さい。 新しい単語は必ず授業前に確認をしておいてください。 |
| ★事前事後学習(内容・時間) | 事前学習：毎回2時間程度 出された課題を丁寧に確認し、新しい単語を確認します。 事後学習：毎回2時間程度 新しい内容、難しく感じた内容を確認し、丁寧に勉強します。 |
| 授業用E-mail | kim-mingyon@saijo.ac.jp |